

令和4年度 林業普及週間現地情報 (7/25～7/29)

森林管理課

石垣市造林事業（人工造林）候補地調査

7月28日（木）

令和4年7月28日（木）、沖縄県八重山農林水産振興センター職員は、石垣市職員と石垣市造林事業（人工造林）候補地の調査を行った。

石垣市が、造林樹種としてセンダンを検討していたため、熊本県が作成している「センダンの育成方法（H27改訂版）」を参考に植栽適地の説明を行った。センダンは、養分、水分要求度が非常に高い樹種であるため、土壌条件によって成長が異なり、成長が良いのは、谷筋などの斜面下部や平地である。今回の候補地は、平地、緩傾斜及び急傾斜を含む地形であったため、急傾斜地を除く平地及び緩傾斜地で造林するよう指導した。

造林において、植栽適地を誤ると収穫伐期及び収穫材積に影響がでる他、成林しない恐れもある。今後も現地調査を実施し、造林樹種に応じた植栽適地の普及指導に取り組む。



写真1 センダンの植栽適地に関する説明

(報告者：八重山農林水産振興センター 金城)